

■平成29年を移行期とし、平成30年より新スキームに切り替えます

- 第Ⅰ期事業(平成26～28年度)の成果等を踏まえ、事業スキームを検討し平成30年より新たな事業スキームに切り替えます。
- 平成29年(4～12月)は第Ⅰ期事業から第Ⅱ期事業(平成30～32年)への移行期として、補助対象期間の変更などを行いました。

第Ⅰ期

(H26～28年度)

輸出貨物拡大と航路確立に向けた社会実験の実施

- 増大貨物に対する補助の実施

移行期

(H29年)

事業スキームの検討

- 増大貨物に対する補助の継続
- 対象期間の変更(従前:4月～翌3月→変更 H29年4月～12月)

第Ⅱ期

(H30～32年度)

新スキームでの実証実験の実施

- 補助メニューの内容を大幅に拡充
- 対象期間を暦年に変更予定(1～12月)

「那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)」とは、実証実験として、前年より増加したコンテナ貨物や新規輸出貨物などを対象に補助を行うとともに、コストやリードタイム等を検証し、物流コストの低減や輸送システムの改善等の検討を行うものです。

輸出を行う荷主への支援を実施しています！

【基本スキームのイメージ】

前年度を上回る実績や新規輸出貨物などに対し、補助金を支払います。

コンテナ貨物

H28年



H29年

コンテナ単位の増加分に対して補助します。



県産品等の輸出を支援！



小口混載貨物
非コンテナ貨物

H28年



H29年

M³単位の増加分に対して補助します。



台湾向け・台湾経由の輸出を手厚く支援！



○ 平成29年の事業概要

対象者	輸出荷主企業 (県内、県外を問いません)
対象貨物	原則、定期航路で輸出される貨物 (小口混載、自走貨物を含む)
参加条件	平成29年4月～12月の輸出量が、 前年同期(平成28年4月～12月)を上回ること
参加方法	参加を希望する荷主企業は、事前に事務局に応募し、登録を行ってください。
貨物の確認方法	B/L等の輸出に係る証明書類(写し)を提出していただきます。
アンケート調査等	参加する荷主・物流事業者の皆様には、輸出システムの改善等のためアンケート調査等へのご協力をお願いいたします。

本事業は、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」に掲げられている「アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成」の取組みとして、「県内事業者等による海外展開や輸出拡大の促進」を具体化するものであり、実証実験を通じて、コスト、リードタイム等を検証し、物流コスト低減や輸送システムの改善等の検討を行うものです。

平成29年 補助メニュー

那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)

分類	輸送のタイプ	概要	補助金単価(※3)		
			貨物の種類	ドライ貨物	リーファー貨物
(1) 重点貨物 (※2)	①大量且つ輸出増加が見込める貨物	・今後、那覇港からの輸出が大量且つ継続して増加が見込める、もしくは可能性のある貨物 ※輸出計画書を提出	コンテナ貨物	20ft : 15,000円/個 40ft : 22,500円/個 10,12ft: 10,500円/個	20ft: 75,000円/個 40ft: 112,500円/個 10,12ft: 52,500円/個
	②少量の輸出貨物	・申請者単位で、現在、那覇港からの輸出が少量である貨物	コンテナ貨物	20ft: 15,000円/個 40ft: 22,500円/個 10,12ft: 10,500円/個 混載: 3,000円/M ³	20ft: 75,000円/個 40ft: 112,500円/個 10,12ft: 52,500円/個 混載: 15,000円/M ³
	③中古車	・今後、継続して那覇港からの輸出が見込める中古車(トラックを除く) ※輸出計画書を提出	—	30,000円/台	—
(2) 一般貨物	分類(1)を除く輸出貨物	・申請者単位で、分類(1)を除いた輸出貨物量の総量を前年度と比較し、増加している分の貨物	コンテナ貨物	20ft: 10,000円/個 40ft: 15,000円/個 10,12ft: 7,000円/個 混載: 2,000円/M ³	20ft: 50,000円/個 40ft: 75,000円/個 10,12ft: 35,000円/個 混載: 10,000円/M ³
			自走貨物	300円/M ³	—
(3) 台湾向け貨物 (分類(1)(2)に 上乗せ)	上記(1)(2)の貨物のうち台湾の港湾を利用する貨物	・台湾向け、又は台湾経由(トランシップ)の貨物	コンテナ貨物	20ft: 10,000円/個 40ft: 15,000円/個 10,12ft: 7,000円/個 混載: 2,000円/M ³	20ft: 50,000円/個 40ft: 75,000円/個 10,12ft: 35,000円/個 混載: 10,000円/M ³
			自走貨物	300円/M ³	—
			コンテナ又は自走貨物	中古車: 4,000円/台	—

※1 補助金額は当該事業の予算の範囲内において、事務局において決定します。

※2 (1)重点貨物は前年度より増加した貨物だけでなく、輸出貨物全体を補助の対象とします。増加分以外の貨物(前年度の取扱量に相当する貨物)に対する補助金単価は、(2)一般貨物の補助金単価の20% (ただし、③中古車の場合は4,000円/台)とします。

※3 上限の設定: 1申請者あたりの上限は、原則として以下のとおりとします。

(1)重点貨物については上限無し

(2)一般貨物については、(3)台湾向け貨物の上乗せ分を含め、コンテナ単位と自走貨物の合計: 50万円、混載貨物: 15万円

平成30年 事業スキームの変更

那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)

- 「那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)」とは、実証実験として、輸出貨物などを対象に補助を行うとともに、コストやリードタイム等を検証し、物流コストの低減や輸送システムの改善等の検討を行うものです。
- より多くの方に利用頂けるように、従来の「増加貨物に対する補助」(2階)に加え、輸出貨物全体に対する「基礎的な補助」(1階)を新たに追加します。(1階と2階それぞれに1申請者当たりの上限額を設定、中古車は輸出の重点品目として、別スキームで整理)

I. 基本メニュー

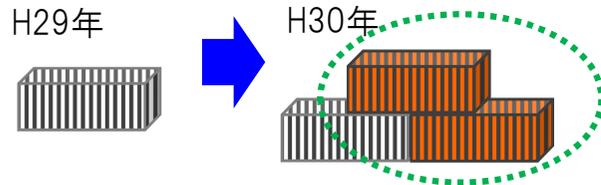
(中古車を除く)

増加貨物に対する補助(2階)

【1申請者当たりの上限額】
コンテナ単位と自走貨物の合計:50万円
混載貨物:15万円

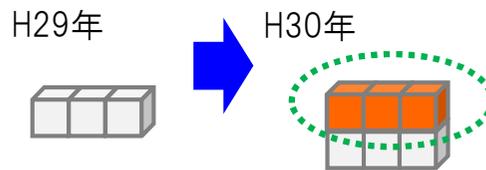
コンテナ貨物

コンテナ単位の増加分に対して補助します。



小口混載貨物

M³単位の増加分に対して補助します。

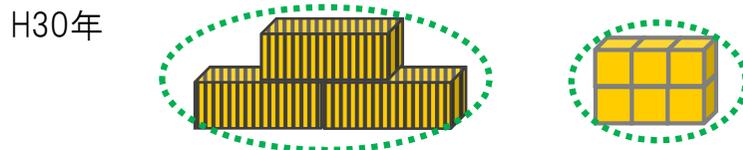


全輸出貨物に対する補助(1階)

【1申請者当たりの上限額】
コンテナ単位と自走貨物の合計:30万円
混載貨物:10万円

コンテナ貨物・小口混載貨物

平成30年に輸出した貨物量(コンテナ及びM³単位)に対して補助します。



II. 中古車メニュー

全輸出貨物に対する補助

中古車

平成30年に輸出した台数に対して補助します。

H30年



台湾貨物に対する上乗せ補助

台湾向け、台湾経由の輸出貨物には上乗せで補助します。



本事業は、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」に掲げられている「アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成」の取組みとして、「県内事業者等による海外展開や輸出拡大の促進」を具体化するものであり、実証実験を通じて、コスト、リードタイム等を検証し、物流コスト低減や輸送システムの改善等の検討を行うものです。

平成30年 補助メニュー

那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)

I. 基本メニュー(中古車を除く)

増加貨物に対する補助(2F)

【1申請者当たりの上限額】
コンテナ単位と自走貨物の合計:50万円、混載貨物:15万円

分類	区分	概要	貨物種類	補助金単価	
				ドライ貨物	リーファー貨物
A 重点貨物	①大量貨物 ※輸出計画書を提出	大量かつ継続して増加が見込める輸出貨物	コンテナ貨物	20ft:15,000円/個 40ft:22,500円/個 10,12ft:10,500円/個	20ft:75,000円/個 40ft:112,500円/個 10,12ft:52,500円/個
	②少量貨物	少量の輸出貨物	コンテナ貨物	20ft:15,000円/個 40ft:22,500円/個 10,12ft:10,500円/個 混載:3,000円/M3	20ft:75,000円/個 40ft:112,500円/個 10,12ft:52,500円/個 混載:15,000円/M3
B 一般貨物		分類Aを除く輸出貨物	コンテナ貨物	20ft:10,000円/個 40ft:15,000円/個 10,12ft:7,000円/個 混載:2,000円/M3	20ft:50,000円/個 40ft:75,000円/個 10,12ft:35,000円/個 混載:10,000円/M3
			自走貨物	300円/M3	—
C 台湾貨物 (分類A、Bに 上乘せ)		分類A、Bのうち台湾向け、又は台湾でトランシップする貨物	コンテナ貨物	20ft:10,000円/個 40ft:15,000円/個 10,12ft:7,000円/個 混載:2,000円/M3	20ft:50,000円/個 40ft:75,000円/個 10,12ft:35,000円/個 混載:10,000円/M3
			自走貨物	300円/M3	—

全輸出貨物に対する補助(1F)

【1申請者当たりの上限額】
コンテナ単位と自走貨物の合計:30万円、混載貨物:10万円

分類	概要	貨物種類	補助金単価	
			ドライ貨物	リーファー貨物
全輸出貨物	那覇港から輸出される全ての貨物	コンテナ貨物	20ft:2,000円/個 40ft:3,000円/個 10,12ft:1,400円/個 混載:400円/M3	20ft:10,000円/個 40ft:15,000円/個 10,12ft:7,000円/個 混載:2,000円/M3
		自走貨物	60円/M3	—

II. 中古車メニュー

(全輸出貨物に対する補助)

分類	概要	貨物種類	補助金単価
D 中古車	今後、継続して那覇港からの輸出が見込める中古車(トラックを除く) ※輸出計画書を提出	コンテナ又は自走貨物	30,000円/台
E 台湾貨物	分類Dのうち台湾向け、又は台湾でトランシップする貨物 (分類Dに上乘せ)	コンテナ又は自走貨物	4,000円/台

※1)補助金額の決定

補助金額は当該事業の予算の範囲内において、事務局において決定します。

※2)1申請者当たりの上限額の設定

補助メニュー	コンテナ単位と自走貨物の合計	混載貨物
全輸出貨物への補助(1階)	30万円	10万円
増加貨物への補助(2階)	50万円	15万円
中古車	なし (ただし、平成31年以降の上限額の設定については、平成30年の結果をみて検討する予定)	